

# 日進市立小中学校 部活動地域移行検討委員会

## 第2回会議 資料

令和5年12月1日  
日進市教育委員会



- 1 前回検討委員会の内容について
- 2 小学校部活動の現状について
- 3 日進市の小学校部活動のあり方について
- 4 部活動地域移行実証事業について
- 5 今後のスケジュール



# 1 前回検討委員会の内容について

## 【第1回会議の主な内容】

### ○ 部活動の地域移行に関する国の方針に関する内容

- ・ 令和5～7年度を「改革推進期間」とし、**地域の実情に合わせて、できるだけ早期に学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備**を目指す。

### ○ 本市の部活動の現状に関する内容

- ・ 市内小中学校共に部活動は比較的活発に行われている。
- ・ 人口増加傾向で、全国的な状況とは傾向が異なっている。
- ・ 教職員は部活動指導に負担を感じており、地域移行後の指導を希望する教職員は少ない。
- ・ 部活動に地域移行を進めるためには、外部指導員の増員、市内団体の協力が不可欠。

### ○ 小学校部活動に関する内容

- ・ 学習指導要領に記載がない活動である。
- ・ 顧問の決定や継続が困難となりつつある。

- ・ 小学校部活動に関しては、学習指導要領に記載がないことや、全国的な流れや愛知県内の状況を鑑みて、部活動の在り方を検討するべきではないか。
- ・ 子どもたちの活動機会が失われることがないように、様々な体験活動の提供を同時に考える必要がある。



**事務局で情報収集及び検討内容の提案**

## 2 小学校部活動の現状について

### (1) 小学校の部活動一覧 ※令和5年4月現在（第1回会議資料再掲）

全ての小学校で、運動部はサッカー・バスケットボール、文化部は金管バンドが行われています。教職員の話し合いにより顧問を決定しているが、必ずしも担当部活の経験者ばかりではないため、各種目の指導に苦慮している学校もあります。

	西小	東小	北小	南小	相野山小	香久山小	梨の木小	赤池小	竹の山小
運動部	サッカー								
	バスケットボール								
		自転車							
文化部	金管バンド								
	カラーガード							カラーガード	
	合唱								
	自然活動								

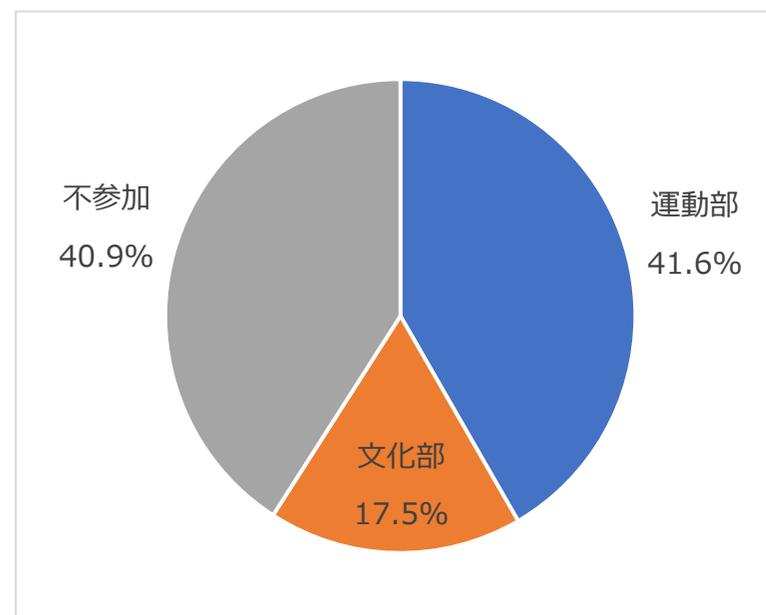
## 2 小学校部活動の現状について

### (2) 小学校部活動の登録者数 ※令和5年4月現在（第1回会議資料再掲）

市内小学校の部活動は、サッカー、バスケットボールなどの運動部に約40%、文化部に約17%の小学生が所属しています。

年度当初は、約半数の児童が部活動に登録しています。

小学校	人数	割合
運動部 登録者数	1,309	41.6%
文化部 登録者数	549	17.5%
部活動 未登録者数	1,286	40.9%
合計数	3,144	100%

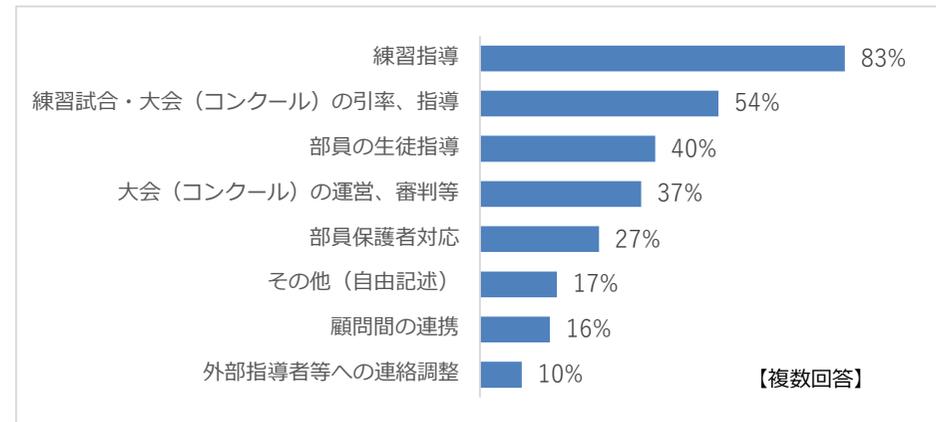
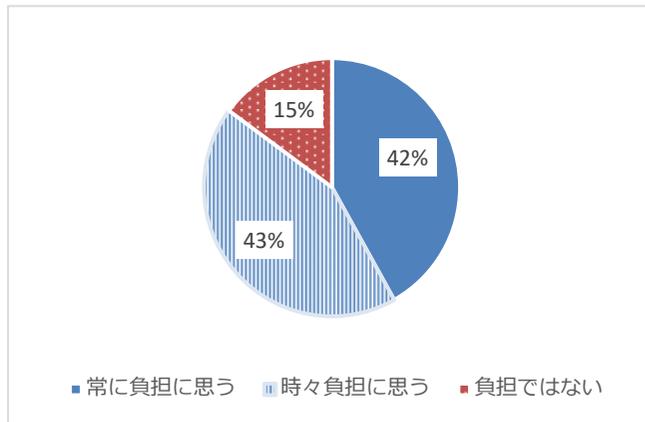


※部活動登録対象の4年生～6年生

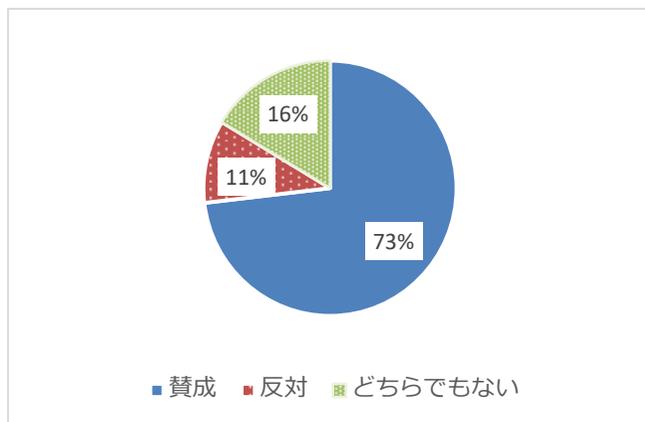
## 2 小学校部活動の現状について

### (3) 教職員の意識調査（小学校教職員向けアンケート（抜粋）） （第1回会議資料再掲）

- ① Q：部活動従事を負担だと思いませんか。  
全体の**85%**の教職員は部活動従事を何かしらの負担に感じています。



- ② Q：全国的に小学校部活動の廃止が進んでいますが、小学校部活動の廃止についてどう思いますか。  
全体の**73%**の教職員は小学校部活動を廃止することに賛成しています。



#### 賛成意見

- ・部活動の負担が減り、教材研究など本来の教職員の業務に集中できるから
- ・部活動は教職員の主たる仕事ではないから

#### 反対意見

- ・部活動は教育的意義が高く、他の活動では得られない価値があるから
- ・部活動指導にやりがいを感じており、その機会を失ってしまうから

## 2 小学校部活動の現状について

### (4) 全国の小学校部活動の実施状況について

全国的な小学校部活動の実施状況としては、2006年以前から部活動を実施していなかった地域が大部分を占めています。

愛知県、熊本県、千葉県、新潟県等の一部地域では、これまで活発に部活動が行われてきたと考えられますが、熊本県では県が中心となり社会体育化を進めるなど、廃止を含めた検討を実施している地域があります。

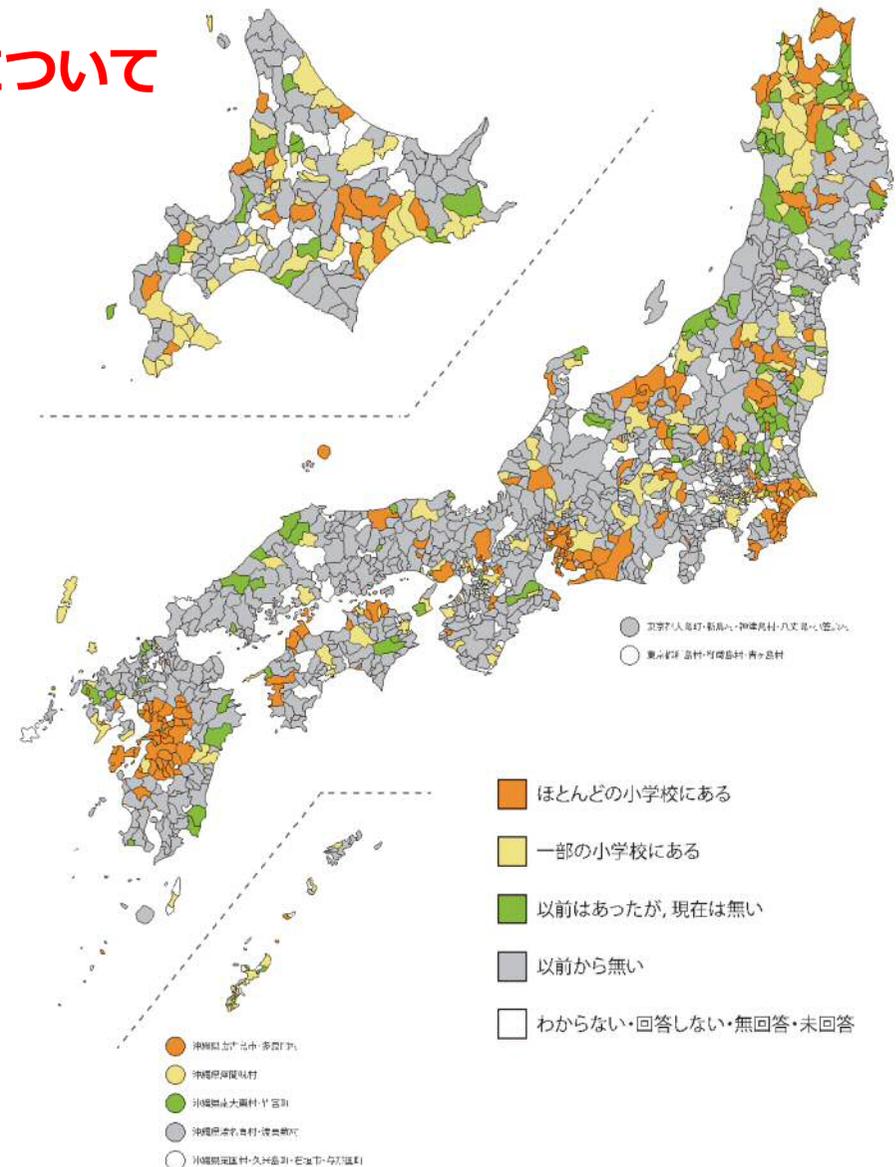


表1 各市区町村の実施状況

	n	%
合計	1,741	100.0
ほとんどの小学校にある	232	13.3
一部の小学校にある	169	9.7
以前はあったが、現在は無い	112	6.4
以前から無い	1,019	58.5
わからない	70	4.0
回答しない	6	0.3
無回答（白紙）	3	0.2
未回答（非回収）	130	7.5

※選択肢中の「以前」は2006年当時を指す。

小学校における運動部活動の分布：市区町村別実施状況マップの作成（スポーツ産業学研究Vol28 No.3(2018)より引用）

## 2 小学校部活動の現状について

### (5) 愛知県の小学校部活動の実施状況について

➤ 愛知県内の部活動設置数

【小学校数（名古屋市262校を除く） 701校】

部活動設置校数：240校（34.2%） 部活動未設置校数：461校（65.8%）

（出典：愛知県教育委員会 令和4年部活動に関する実態調査）

【名古屋市内 262校】

民間委託による「新たな運動・文化活動」へ移行（令和3年4月～）

➤ 近隣市町の小学校部活動実施状況（学校数） ※各市町聞き取りにて調査

市町村名	部活動実施学校数/学校数	備考欄
春日井市	6校/38校 (期間限定の部活動を含めた場合37校)	
瀬戸市	1校/16校	令和5年度廃止
尾張旭市	9校/9校	令和5年度からは 金管バンド部のみ実施
長久手市	6校/6校	令和6年度末で廃止予定
東郷町	6校/6校	廃止の方向で検討中
豊明市	8校/8校	廃止の方向で検討中
みよし市	8校/8校	令和5年度末廃止予定
大府市	0校/9校	

### 3 日進市の小学校部活動のあり方について

#### (1) 小学校部活動廃止に伴う効果と課題

全国、愛知県内の小学校の部活動の活動状況や課題、教職員の意識調査結果等を踏まえた上で、本市の小学校部活動を廃止した場合に考えられる効果・課題は次のとおりです。

##### <効果的な点>

- ・教職員の業務負担軽減を図ることができる。
- ・教職員の労働環境改善により、教育活動の充実を図ることができる。

##### <課題となる点>

- ・部活動が担ってきたスポーツや文化活動等の活動機会が減少する可能性がある。
- ・部活動を実施している時間帯の児童の居場所がなくなる可能性がある。

##### <対応策（案）>

- ・市や民間団体が実施するクラブ活動や講座の紹介（活動機会の確保）
- ・現在実施中の放課後子ども教室の活動内容拡充（活動機会の確保・居場所の確保）

### 3 日進市の小学校部活動のあり方について

#### (2) 小学校部活動廃止後の体験活動等の機会確保について **活動機会の確保**

市や民間団体が実施するクラブ活動や講座の紹介

#### 日進市文化協会



#### 日進市スポーツ協会



#### 日進市レクリエーション協会 にっしんスポーツクラブ



#### 民間団体



#### 日進市民俗芸能連合会



### 3 日進市の小学校部活動のあり方について

#### (2) 小学校部活動廃止後の体験活動等の機会確保について **活動機会の確保**

##### 市や民間団体が実施するクラブ活動や講座の紹介

日進市スポーツ協会、日進市レクリエーション協会等に所属する連盟のクラブ活動や、総合型スポーツクラブの講座等の紹介を積極的に行うことで、活動の機会を設けます。

➤ 【参考】各種団体の活動実績（主なもの） ※これ以外にもたくさんあります。

主催	活動	対象者	活動場所	頻度
日進市スポーツ協会	少年軟式野球	小学1～6年生	市内小学校他	毎週
	バスケットボール	小学1～6年生	市内小学校	毎週
	バドミントン	小学生	市内小中学校	毎週
	ドッジボール	小学1～5年生	市内小学校他	毎週
	ソフトテニス	小学1～6年生	市内テニスコート	週1回程度
日進市レクリエーション協会	スポーツウエルネス吹矢	小学5年生以上	スポーツセンター	不定期
	タスポニー	制限なし	上納池スポーツ公園	不定期
	こども広場	小学1～6年生	スポーツセンター	月1回程度
にっしんスポーツクラブ	フットサル	小学1～3年生	上納池スポーツ公園	毎週
	運動教室	小学1～6年生	スポーツセンター	毎週
市の実施事業 (日進市スポーツ推進協議会含む)	やってみよう教室	小学1～6年生	市内小学校	毎週
	ボート教室	小学4年～6年生	愛知池	6回（夏休み期間）
	子どもだけのまちをつくらう（実行委員会）	小学5年～中学3年生	市民会館	月1回程度
	少年少女発明クラブ	小学4年～6年生	市民会館	月1回程度
	各種単発講座	各講座による	各講座による	単発（長期休みなど）

### 3 日進市の小学校部活動のあり方について

#### (2) 小学校部活動廃止後の体験活動等の機会確保について

活動機会の確保

居場所の確保

放課後子ども教室の活動内容を拡充

#### 放課後子ども教室



※種目は想定です。

### 3 日進市の小学校部活動のあり方について

#### (2) 小学校部活動廃止後の体験活動等の機会確保について

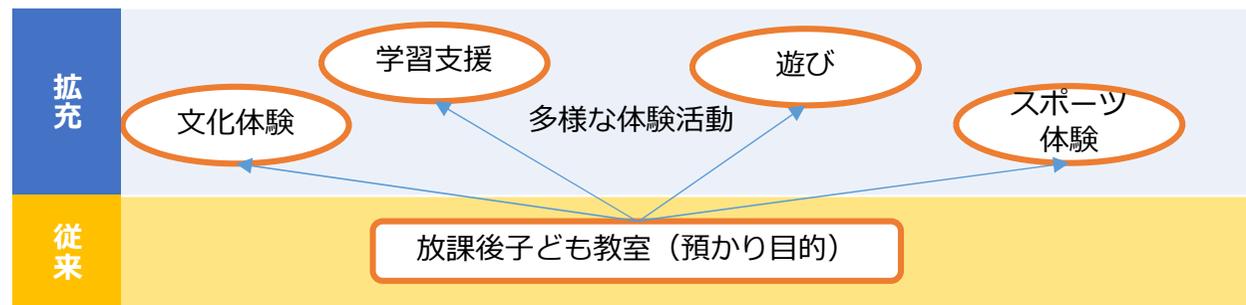
活動機会の確保

居場所の確保

#### 放課後子ども教室の活動内容を拡充

現在の放課後子ども教室の実施状況			
対象児童	小学1～6年生		
実施場所	各小学校の空き教室など		
開所日	月曜日～金曜日 ※土日、祝日、お盆、年末年始は除く		
開所時間	下校後～午後5時 (学校休業日) 午前8時30分～午後5時 (一時延長コース) 午後5時～午後6時		
利用負担金 (現状)	月5日以内	月10日以内	月11日以上
	年額2,000円	月額1,000円 (8月のみ2,000円) 一時延長利用 別途月額500円	月額2,000円 (8月のみ4,000円) 一時延長利用 別途月額1,000円

#### ➤ 放課後子ども教室拡充イメージ図



## 4 部活動地域移行実証事業（吹奏楽）について

### (1) 開催期間

令和5年10月～令和6年2月

### (2) 開催日数

13日（第1・3・5土曜日  
第2・4日曜日）

### (3) 対象者

市内中学校の吹奏楽部員

### (4) 場所

梨の木小学校（土曜日）  
日進市民会館（日曜日）





### 参加者募集!

## 部活動地域移行実証事業の参加者を募集します

部活動の地域移行の実証事業として土曜日午後、日曜日夜間に吹奏楽の練習を実施します。普段吹奏楽部の活動で練習している曲を講師にみてもらいながら練習します。参加は自由。1回だけでも出席OK。参加希望する場合は申込みを!

**対 象:** 市内中学校の吹奏楽部員

**日 程:** ①第1・3・5土曜日  
②第2・4日曜日 ※詳細日程は下記のとおり

**会 場:** ①梨の木小学校 ランチルーム  
②日進市民会館 視聴覚室・リハーサル室 他

**時 間:** ①13時～15時  
②17時～19時

**講 師:** 加藤謙吾（名古屋芸術大学音楽領域研究生）  
幕田虎之介（愛知県芸術大学3年生） 他

**受講料:** 100円/1回出席（各活動日に徴収）

**申込方法**

1回でも全回でも出席希望の場合は参加申込みをしてください。  
①インターネット「日進市電子申請・届出システム」で参加申込みを。  
※下の二次元コードをご利用ください。  
②参加申込みの際に10月の出席希望も入力してください。  
③11月以降の各回の出席申込みは活動日の1週間前頃にメールをお送りするので、出席する場合はメール記載のURLより電子申請してください。

**申込期限** 10月15日（日）

**その他** 参加は自由です。ただし、下記日程のうち1回でも出席希望の場合は申込みをしてください。  
楽器・譜面台は持参のうえ参加してください。  
楽譜は部活動で練習している楽譜をお持ちください。  
打楽器のうちシンフォ、メタロフンは市民会館開催の場合（11/26を除く）のみ市民会館の楽器を使用できます。  
※シンフォ：ヤマハYX30-GF、メタロフン：ヤマハYT-2030MS



お申し込み  
二次元コード

**日程**

<p>①梨の木小学校【土曜日：13時～15時】</p> <p>10月21日 11月 4日 12月 2日・12月16日 1月 6日・ 1月20日 2月17日</p>	<p>②日進市民会館【日曜日：17時～19時】</p> <p>10月22日 11月26日 12月24日 1月14日・ 1月28日 2月25日</p>
---	--

主催 日進市教育委員会学び支援課（電話：0561-73-4191）

## 5 今後のスケジュール

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度～
国・県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実証事業実施</li> <li>・ 実証事業の進捗状況把握</li> <li>・ 検証結果の令和6年度以降の施策への反映</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実証事業の検証結果や全国の自治体の進捗状況の検証を踏まえ、段階的に地域移行を推進</li> <li>・ 令和8年度からの施策へ反映</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ガイドラインの見直し</li> <li>・ 実態に即した支援方策等の検討</li> </ul>
日進市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検討委員会実施（3回／年）</li> <li>・ モデル事業実施（吹奏楽）</li> <li>・ 小学校部活動廃止に向けた準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>検討委員会開催</b></li> <li>・ <b>小学校部活動廃止に向けた準備（広報・各団体の周知・放課後子ども教室拡充に向けた検討等）</b></li> <li>・ <b>地域クラブ活動実証事業の実施</b></li> <li>・ <b>先進自治体等の実施状況調査</b></li> <li>・ <b>検討委員会の意見、モデル事業の検証結果、学校や部活動の実情に即して、本市の段階的な地域移行を開始</b></li> </ul>		

改革推進期間

一定の移行期間が必要